



平成28年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月30日

東

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所
 コード番号 3089 URL <http://www.technoalpha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室マネージャー (氏名) 前田 資之 (TEL) 03-5745-9722
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第2四半期の連結業績 (平成27年12月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第2四半期	1,318	1.3	△1	—	9	△73.5	3	△66.5
27年11月期第2四半期	1,301	△34.4	0	△99.6	37	△85.5	9	△94.0

(注) 包括利益 28年11月期第2四半期 △9百万円(—%) 27年11月期第2四半期 △5百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第2四半期	1.77	—
27年11月期第2四半期	4.63	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第2四半期	1,937	1,248	64.4
27年11月期	1,905	1,301	68.3

(参考) 自己資本 28年11月期第2四半期 1,248百万円 27年11月期 1,301百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年11月期	—	0.00			
28年11月期(予想)			—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の連結業績予想 (平成27年12月1日～平成28年11月30日)

平成28年11月期通期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示しておりません。通期の連結業績予想については、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年11月期2Q	2,316,000株	27年11月期	2,316,000株
② 期末自己株式数	28年11月期2Q	550,110株	27年11月期	550,110株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年11月期2Q	1,765,890株	27年11月期2Q	2,015,890株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	13
(1) 生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高傾向が継続しているものの、株価、原油価格など依然として先行きの不透明感が継続しております。このような状況のもと、当社グループは、既存の事業に加え、主力商品である半導体製造装置の分野に関連した自社製品の開発・拡販、またグループ各社の協業による新製品の開発・拡販、新規商材・ビジネスの開拓に継続して取り組んでおります。S I 事業においては、売上高・利益共に前年同期比で好調な結果となりましたが、その他の事業においては、特に利益面において低調に推移致しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,318,549千円（前年同四半期比1.3%増）、営業損失は1,270千円（前年同四半期は、806千円の営業利益）、経常利益は9,887千円（前年同四半期比73.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,125千円（前年同四半期比66.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①エレクトロニクス事業

当事業においては、当社の主力商品であるワイヤボンダーに代表される半導体製造装置やそれに付随する消耗品等を海外より仕入れ、当社が搬送装置等の付加価値を加えるなどした上で、国内の顧客に販売しております。さらに、エレクトロニクスメーカー向けの材料、大学・研究所向けの研究開発用の小型の機器等を国内外から仕入れ、販売しております。当第2四半期連結累計期間においては、前年同四半期とほぼ同等の売上高を確保致しましたが、消耗品の販売が伸びず、利益面では低調に推移致しました。この結果、売上高は809,233千円（前年同四半期比0.5%増）、営業利益は31,431千円（前年同四半期比13.5%減）となりました。

②マリン・環境機器事業

当事業においては、マリン事業では、大型船舶向けの救命艇を国内メーカーより仕入れ、造船所に販売、ならびに環境機器事業では、液体の濃縮・分離を行うためのフィルター等を海外より仕入れ、エンジニアリングを行った上で国内の顧客に販売しております。マリン事業については、前連結会計年度以前より受注した案件が予定どおりに売上げました。環境機器事業については、原油安の影響により、注力してきた原油関連の案件の進捗が振るわず、低調に推移致しました。この結果、売上高は107,443千円（前年同四半期比39.9%減）、営業利益は8,363千円（前年同四半期比81.3%減）となりました。

③S I 事業

当事業においては、連結子会社である株式会社ペリテックが、計測・検査システムを顧客から受託し、自社でハードウェア技術とソフトウェア技術を融合した計測・検査システムに仕上げ、顧客に販売しております。当第2四半期連結累計期間においては、売上高・利益共に好調に推移致しました。この結果、売上高は307,840千円（前年同四半期比20.2%増）、営業利益は34,579千円（前年同四半期は、2,621千円の営業損失）となりました。

④サイエンス事業

当事業においては、連結子会社である株式会社ケーワイエテクノロジーズが、主に理化学機器分野の研究開発、製造、販売等を行っており、日本国内の大学・研究所等の幅広い顧客と取引しております。当第2四半期連結累計期間においては、主にのれん償却により営業損失となりました。この結果、売上高は94,031千円（前年同四半期比52.5%増）、営業損失は5,729千円（前年同四半期は、11,035千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,937,155千円(前連結会計年度末比31,330千円の増加)となりました。これは主に、現金及び預金の増加59,334千円、受取手形の増加17,514千円、電子記録債権の増加36,020千円及び仕掛品の増加47,551千円の方で、売掛金の減少35,439千円、商品の減少9,774千円、その他資産の減少33,778千円、のれんの減少19,190千円及び投資有価証券の減少28,868千円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,248,175千円(前連結会計年度末比53,497千円の減少)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益3,125千円の計上の方で、配当金の支払44,147千円並びにその他有価証券評価差額金の減少10,626千円及び繰延ヘッジ損益の減少1,850千円によるものであります。

(自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は64.4%(前連結会計年度末比3.9ポイント減)となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、330,882千円(前年同四半期末比49,694千円の減少)となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは5,436千円の収入(前年同四半期比248,799千円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益9,532千円、売上債権の増加10,027千円、たな卸資産の増加37,926千円、仕入債務の増加19,496千円、役員退職慰労引当金の減少30,624千円、未払金の増加1,427千円及び未払消費税等の減少2,927千円によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは2,620千円の支出(前年同四半期は、3,697千円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出500千円、無形固定資産の取得による支出1,334千円、投資有価証券の売却及び償還による収入355千円及び保険積立金の積立による支出922千円によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは55,114千円の収入(前年同四半期は、60,895千円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の純増額100,000千円の方で、配当金の支払額44,057千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な通期の業績予想の算定が困難なため開示しておりません。業績予想については、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	271,548	330,882
受取手形	77,885	95,399
電子記録債権	11,292	47,312
売掛金	445,599	410,160
商品	282,072	272,298
仕掛品	27,468	75,020
その他	72,612	38,834
貸倒引当金	△156	△547
流動資産合計	1,188,323	1,269,360
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	196,765	190,606
無形固定資産		
のれん	162,019	142,829
その他	20,112	19,413
無形固定資産合計	182,132	162,242
投資その他の資産		
投資有価証券	272,933	244,064
その他	65,670	70,881
投資その他の資産合計	338,603	314,946
固定資産合計	717,501	667,794
資産合計	1,905,825	1,937,155

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	180,193	189,228
短期借入金	150,000	250,000
未払法人税等	17,923	8,090
賞与引当金	—	11,700
前受金	3,015	11,082
受注損失引当金	—	1,321
その他	102,034	93,711
流動負債合計	453,166	565,133
固定負債		
役員退職慰労引当金	88,919	58,295
退職給付に係る負債	51,827	53,961
資産除去債務	2,910	2,914
その他	7,327	8,675
固定負債合計	150,984	123,845
負債合計	604,151	688,979
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	1,727,586	1,686,565
自己株式	△657,326	△657,326
株主資本合計	1,292,116	1,251,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,881	△744
繰延ヘッジ損益	△324	△2,174
その他の包括利益累計額合計	9,557	△2,919
純資産合計	1,301,673	1,248,175
負債純資産合計	1,905,825	1,937,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
売上高	1,301,448	1,318,549
売上原価	905,097	934,811
売上総利益	396,350	383,738
販売費及び一般管理費	395,544	385,009
営業利益又は営業損失(△)	806	△1,270
営業外収益		
受取利息	3,397	3,333
受取配当金	3,883	3,409
保険返戻金	3,133	24,826
為替差益	22,696	—
その他	3,595	452
営業外収益合計	36,705	32,021
営業外費用		
支払利息	49	645
為替差損	—	19,974
支払手数料	95	223
その他	1	19
営業外費用合計	146	20,863
経常利益	37,366	9,887
特別利益		
固定資産売却益	86	—
特別利益合計	86	—
特別損失		
固定資産除却損	—	355
特別損失合計	—	355
税金等調整前四半期純利益	37,452	9,532
法人税、住民税及び事業税	22,027	8,229
法人税等調整額	6,084	△1,822
法人税等合計	28,112	6,406
四半期純利益	9,340	3,125
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,340	3,125

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
四半期純利益	9,340	3,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,261	△10,626
繰延ヘッジ損益	△17,790	△1,850
その他の包括利益合計	△14,529	△12,476
四半期包括利益	△5,189	△9,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,189	△9,350
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	37,452	9,532
減価償却費	10,951	11,279
のれん償却額	19,190	19,190
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△575	390
受取利息及び受取配当金	△7,280	△6,742
支払利息	49	645
為替差損益(△は益)	△6,144	12,803
売上債権の増減額(△は増加)	379,658	△10,027
たな卸資産の増減額(△は増加)	33,429	△37,926
仕入債務の増減額(△は減少)	△94,693	19,496
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,715	11,700
受注損失引当金の増減額(△は減少)	-	1,321
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,803	△30,624
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,832	2,133
固定資産売却損益(△は益)	△86	-
固定資産除却損	-	355
保険返戻金	△3,133	△24,826
未払金の増減額(△は減少)	△33,573	1,427
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,253	△2,927
その他	3,479	1,461
小計	369,328	△21,337
利息及び配当金の受取額	7,280	6,742
利息の支払額	△49	△645
保険返戻金の受取額	3,133	23,545
法人税等の支払額	△125,456	△19,141
法人税等の還付額	-	16,272
営業活動によるキャッシュ・フロー	254,236	5,436
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の預入による支出	△102	-
有形固定資産の取得による支出	△7,596	△500
有形固定資産の売却による収入	86	-
無形固定資産の取得による支出	-	△1,334
投資有価証券の取得による支出	△5,000	-
投資有価証券の売却及び償還による収入	15,070	355
貸付けによる支出	-	△500
貸付金の回収による収入	2,311	282
保険積立金の積立による支出	△1,071	△922
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,697	△2,620
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	100,000
配当金の支払額	△60,271	△44,057
リース債務の返済による支出	△624	△827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,895	55,114
現金及び現金同等物に係る換算差額	173	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	197,211	57,936
現金及び現金同等物の期首残高	183,365	272,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	380,577	330,882

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	804,949	178,724	256,122	61,652	1,301,448
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	9,022	—	9,022
計	804,949	178,724	265,144	61,652	1,310,470
セグメント利益又は損失(△)	36,353	44,707	△2,621	△11,035	67,403

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	67,403
全社費用(注)	△66,596
四半期連結損益計算書の営業利益	806

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年12月1日至平成28年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	809,233	107,443	307,840	94,031	1,318,549
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	21,603	—	21,603
計	809,233	107,443	329,443	94,031	1,340,152
セグメント利益又は損失(△)	31,431	8,363	34,579	△5,729	68,645

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	68,645
全社費用(注)	△69,916
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,270

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	522,111	△2.9
マリン・環境機器事業	65,747	△39.0
S I 事業	—	—
サイエンス事業	74,146	+82.9
合計	662,005	△3.5

(注) 1 セグメント間取引については相殺消去しております。

2 金額は仕入価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第2四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
エレクトロニクス事業	803,966	+13.0	379,882	△15.3
マリン・環境機器事業	308,585	+65.6	371,756	+48.8
S I 事業	187,894	△5.9	70,128	+9.1
サイエンス事業	101,699	+64.4	13,539	+776.1
合計	1,402,145	+21.0	835,307	+9.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	809,233	+0.5
マリン・環境機器事業	107,443	△39.9
S I 事業	307,840	+20.2
サイエンス事業	94,031	+52.5
合計	1,318,549	+1.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。